



Fujita Works



Fujita Works
Company Profile



APPEARANCE



絶景を眺めに来ませんか。

藤田ワークスは、鹿児島県国分上野原の縄文の森に隣接するテクノパークにあります。社屋4階のゲストルームからの眺望は、眼前に桜島の雄姿、眼下に錦江湾をのぞむ、絶景というにふさわしい眺めです。さらに、北へまわれば日本の建国神話で知られる霧島連山へと続くパノラマが広がり、空気の良さと相まって、街の中にいるときは明らかに違った心象風景を得ることができます。縄文時代の遺跡の多くが眺めの良い場所で発掘されますが、ここ上野原も『ものづくり』に適した風土といえるのではないのでしょうか。ぜひ足をお運びいただき、この雄大な景色をご堪能ください。



藤田ワークスは、顧客ニーズに柔軟に対応するために独立したアライアンスでスピーディーかつ効率的な生産体制を構築しています。様々なニーズに対応する総合生産拠点である霧島第1・第2工場、専門性を高めた国分工場で、ハイクオリティーかつ多様な製品をお届けします。



Fujita Works will be DANTOTSU NO.1

Good Company から Great Company へ。独創的な技術や発想で安心と信頼をお届けする高精度精密板金のリーディングカンパニー。私たちは藤田ワークスです。

目指すは「DANTOTSU No.1」

藤田ワークスは皆さまに支えられ、ここまで成長することができ、心から感謝しております。しかし、私たちは現状に満足することなど決してありません。なぜなら、私たちには精密板金の先駆者として果たすべき大きなミッションがあり、夢のビジョンがあるからです。藤田ワークスはこれまで、そしてこれからも、お客さまが真に求める価値を提供するために歩んでまいります。Good（そこそこ良い）ではなく、Great（偉大）な存在になること。「藤田ワークスで良かった」ではなく、「藤田ワークスしかない」と思われること。それこそが、私たちの目指すべき到達点です。

藤田ワークスは常に新しくなっていく

昨日より今日、今日より明日と日々前進し続けることは大切であり、絶えず考えを新陳代謝させていくことが重要です。私たちは先行きの見えない世界の中でも現状を的確に捉え、お客さまに大きな付加価値を提供するというミッションを持っています。またそれに対して、ビジョンを共有する社員一人ひとりが直観的に物事を判断し、迅速に対応することもできます。圧倒的な機動力をもって、お客さまに満足していただくことが、藤田ワークスの喜びに繋がります。そして、その喜びは私たちの胸に確かなプライドをもたらし、社会へと還元されていきます。利潤を追い求めるだけの経済活動が、繁栄や発展に繋がるわけではありません。私たちの目標は、お客さまと共にこの世界に轟くことです。

人生を最高に旅する

私たち藤田ワークスは精密板金のフロンティアとして、オリジナルアイデアを新しいコンセプトと捉えてまいりました。さらに、多様化する時代を先取りする最先端テクノロジーの積極的な導入と独自構築の生産支援システムの相乗効果は、抜群の生産性を上げている自負があります。お客さまには、その積み上げた独自ノウハウに品質と安心を添えて付加価値を提供し続けると約束します。また、ものづくりへのこだわりだけでなく、ビジネスを通して社会との調和を重んじ、ワークライフバランスを大切に、人生を最高に旅するために全力を尽くします。お客さまに喜ばれること、仕事を楽しむこと、自分自身に誇りを持つこと、家族や地域を愛し、そして愛されること。

～夢なくして道なし～
 一步を踏み出し乗り越えない限り輝く未来はありません。
 今こそ藤田ワークスは、DANTOTSU No.1 へと向かいます。

代表取締役社長 **藤田幸二**

シンボルマークに込める9つの「誓い」



藤田ワークスのシンボルマークが示す逆ピラミッドは、私たちが推進する FIRE 文化「お客さま第一主義」「同志第一主義」「行動第一主義」を表しています。
 また、シンボルマークを構成する9本のラインは、「顧客本位」「独自能力」「社員重視」「社会との調和」の4つの経営方針と、「挑む」「素早く」「信頼」「感謝」「心より楽しむ」の5つの行動指針を表しています。シンボルマークに込められたこれらの考えを常に全体意志として共有し、お客さまに対して満足と感動を与え続ける企業であることを誓います。

経営理念

Great company, Great life.
 “お客さまからいただいた感動”は“私たち藤田ワークスの感動”です。
 “私たち藤田ワークスの誇り”は“必ずあなたへ”かえります。

社是

There is no road without a Dream.
 夢なくして道なし。輝く未来に挑戦し社業の発展を通じ DANTOTSU NO.1を目指します。

社訓

時代の流れを感じ 時代の先を行き
 本当の幸せを我々の手で掴もう

4つの基本的な考え方



お客さま ● CUSTOMERS

FujitaWorks 社員 ● CREW

グループ長 ● LEADER

幹部 ● EXECUTIVE

社長 ● PRESIDENT

取締役会 ● BOARD OF DIRECTORS

CUTTING

抜き

シャープエッジ

高精度レーザー切断機で板厚 1mm のステンレス板から切り出された自転車の最も薄い部分は、板厚より薄く 200 μm であり、タイヤのトレッドも規則正しく正確に切り出されています。自転車部分は全て一筆書きで途切れることなく繋がっており、驚異的な精度で切り出すことが可能です。



BENDING

曲げ

テクノロジーと職人技の融合

IOT などのネットワーク最先端技術を取り入れたデジタル技術と職人としてのノウハウに裏打ちされたアナログ技術を融合させた曲げを通して課題解決に取り組んでいます。



WELDING

DANTOTSU NO.1 技

世界が認める

藤田ワークスの精密板金加工は、高度なテクノロジーを駆使しています。

最新鋭の加工設備を随時導入・更新し、お客さまのニーズにきめ細かく対応しています。私たちは、試行錯誤の繰り返しの中で確かなノウハウを蓄積し、薄板TIG溶接をはじめ、他では真似のできない製品加工を次々と開発・実現しています。特に、半導体や液晶製造装置向けの精密板金加工においては、100 μm超薄ステンレス溶接や、溶接後の絞り加工も可能な数百マイクロン厚のステンレス溶接など、板金加工の技に加え、プラント業界向けのニッケルやチタン材料を使用した製品加工分野では世界シェアを獲得しています。2006年には経済産業省より「第一回元気なモノ作り中小企業300社」として板金業界から唯一選ばれ、2008年には「グッドカンパニー大賞 優秀企業賞」受賞、2017年には「経済産業省 地域未来牽引企業」認定など、国内外から認められ評価されています。



高品質を保ちながら効率よく生産

繰り返し精度を安定させることが難しいピッチ曲げも、設備や材料に影響されることなく高品質を保ちます。



嵌め合い交差H7精度加工

これまでの機械加工でしか発想できなかったものをレーザー加工で行っても嵌め合い公差 H7 を実現。

異なる板厚も歪みなく同時切断が可能

クオリティーの高いレーザー品質により、異なる板厚 (1mm ~ 6mm) でも切断面は良質を維持しています。全ての製品がシャープエッジに切断されており、藤田ワークスには「バリ」という言葉は存在しません。



深絞りをせずに加工

量産時に製作する必要がある金型を曲げ構造にて実現。開発日数を削減し、かつ低コストで製品を製作します。

TRUMPF TruBend Series

藤田ワークスはドイツ TRUMPF 社製 TruBend はじめ多数のベンディングマシーンを導入し、加工スピードの速さとデータ共有のしやすさで生産効率アップを実現しました。



受注から出荷までの一貫した管理体制

企画・受注から、工程設計・製作・塗装・出荷まで一貫した体制のもとで行います。これにより製品信頼性を継続的に保持すると共に、お客さまの課題を解決できる設計提案を含めトータルで製作期間の短縮・コスト削減に繋がります。



充実のアフターフォロー

お客さま第一の観点からサービス基準として3体制のフォローを行っています。QDC (クオリティー・デリバリー・コスト) に基づき、納入後に発生する不適合など様々なケースに迅速に対応いたします。



高品質を維持する厳格な工程管理「FW-ISO」

藤田ワークスは最高の品質を常にキープするため、1999年に西日本業界初の品質保証の国際規格「ISO9001」認証を取得しました。また、環境に配慮したものづくりとして2007年に環境マネジメントシステムの国際規格「ISO14001」を、航空品質への対応から2016年に「JIS Q9100」認証をそれぞれ取得しました。そしてさらなる高い独自の管理基準「FW-ISO」として進化させています。お客さまの要求と期待に応えるのと同時に、自然に恵まれた霧島の地で、地球資源を原材料として事業活動を展開していることに感謝し、未来の子供たちが鹿児島・霧島で今と変わらない自然を享受できるようにすること。それが私たち藤田ワークスの使命です。

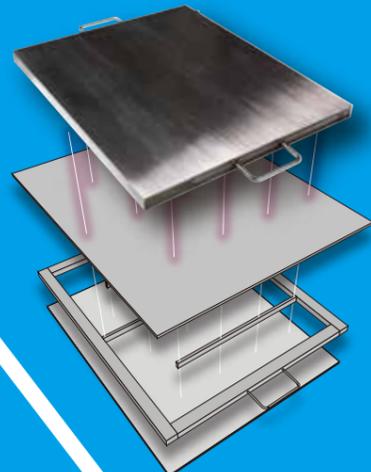


溶接



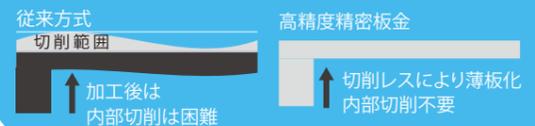
様々な溶接方法に対応

藤田ワークスは製品の様々な仕様に応じて YAG 溶接・TIG 溶接・プロジェクション溶接など、多彩な溶接方法に対応します。



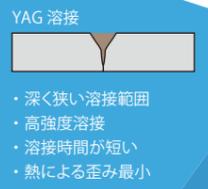
YAG 溶接で低歪み・高気密性を実現

超高精度精密板金と YAG 溶接・プロジェクション溶接で、高気密性と平面度の高い製品製作を可能にしました。



平面度

構造物を製作する際に熱や材料の応力により歪みや反りが発生した場合、加工後に切削加工して平面度を上げることが一般的です。しかし、藤田ワークスは精度の高い抜き・曲げ・溶接工程による複合的な累積精度と品質の劣化を最小限に抑えるノウハウを構築しており、溶接後の切削加工をすることなく高い平面度を確保します。また、これにより短納期、重量軽減を実現しています。



気密性

YAG 溶接はビート幅が狭く、低歪みでの溶接が可能で、高精度精密板金との相乗効果で高い気密性を確保することが可能です。



通常検査で使用される精密デジタルトラッカーを加工工程でも活用

高品質

製品に求められる強度や寸法精度は、非破壊検査やテストを行い、それらのデータを高い精度の製品づくりにフィードバックし、より高いクオリティの製品づくりに反映させており、トレサビリティも万全です。

短納期・納期厳守

藤田ワークスならではの高精度精密板金で工程を短縮し、短い納期に対応が可能となりました。また、設計開発段階からのご提案では、開発日程を含めた納期の短縮に貢献できます。

抜群のレスポンス 生産キャパシティ

難易度の高い複雑な製品も 3D データを駆使し、藤田ワークスで製品特性を考慮した設計検証を行って製作します。また、最新鋭の設備と独自の生産ノウハウとのコラボレーションで、圧倒的な生産キャパシティを実現しています。

生産技術サポート

- ・藤田ワークスが培ってきた独自のノウハウを最新設備や治工具に移植
- ・3D プリンターの有効活用。
- ・メーカーとの共同開発。

異種金属 5 層同時接合

プロジェクション溶接によるチタン、ニッケル、鉄の 5 層材料の同時接合を実現しました。(特許取得済)



薄板溶接の極み [SUSt0.3mm]

YAG 溶接で板厚 0.3mm の連続・裏波溶接を実現。絞り加工があっても割れません。



多様なニーズに応えるデザインエンジニアリング

お客様のニーズにフィットした提案を行うため、藤田ワークスは設計・営業だけでなく、現場の意見やアイデアを集約し、技術スキルを迅速に設計開発に反映させる仕組み作りに取り組んでいます。お客様の要求に応えるための製品づくりにおいて、試行錯誤しながら、その都度改善点を洗い出し、形にしていける「デザインエンジニアリング」。デザイン、設計、プロトタイプングなどで生じる様々な課題を解決できる組織づくり・ものづくり。藤田ワークスはお客様のこだわるデザインと完成度を追求し、お客様の付加価値を高め、顧客満足度においても DANTOTSU NO.1 を目指します。

実績

顧客不適合率

0.0085%

納期遵守率(A社)

2011年7月~2019年7月 99.98%

総生産数

平均ロット 10 2,130,000 個

※2018 年度実績

藤田ワークスのものづくりは世界へー。
DANTOTSU NO.1 への挑戦は続く。

加工

切削

SHORTCUT

溶接



航空産業



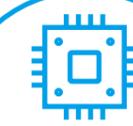
ホームドア
(交通インフラ)



苛性ソーダ
(ロケット燃料)



各種製造設備



半導体関連



同じ船で行こう

藤田ワークスとお客さまとの関係は、共に「DANTOTSU NO.1」へと進む最良のパートナーでありたいと考えています。

そしてそれを成し遂げるために欠かすことのできない大切な仲間。それが社員であり家族なのです。

「顧客本位」「社員重視」それが藤田ワークスのポリシーです。

仲間であり、家族である社員たちと「Fujita Works」という名の船に乗り航海する。

“IN THE SAME BOAT.” さあ、あなたもいっしょにこの船で冒険してみませんか？

DANTOTSU NO.1 With You.

“お客さまからいただいた感動”は“私たち藤田ワークスの感動”

お客さまと共に成功することが藤田ワークスの喜びです。

私たち藤田ワークスの製品でお客さまに感動していただき、共にパートナーとして成功していくこと。

私たち藤田ワークスの目指す「DANTOTSU NO.1」は、お客さまと全ての皆さまと共に楽しむステージそのものです。



 **Fujita Works** 株式会社 藤田ワークス <http://fujitaworks.com>

本社 鹿児島県霧島市国分上野原テクノパーク12番18号

霧島工場 鹿児島県霧島市国分上野原テクノパーク12番18号

国分工場 鹿児島県霧島市国分上野原テクノパーク11番27号

宮崎工場 宮崎県小林市野尻町東麓2509-1

東京営業所 東京都大田区東糞谷6丁目4番17号 OTAテクノCORE 409号室

E-MAIL info@fujitaworks.com

総務部門 TEL 0995-46-6100 FAX 0995-46-7364

製造部門 TEL 0995-46-6103 FAX 0995-46-7363

東京営業所 TEL 03-3745-0300 FAX 03-3745-0331